

第1章 基本英文を理解せよ!



この章の構成と使い方

英語長文読解力をつけるためのトレーニングをいよいよスタートさせましょう。先に、高校入試の英語では、**約800語前後の英文を限られた時間(約40分間)の中で読まなければならない**、と言いましたね。確かにそれは大変なことです。

でも、考えてみてください。長い英文も**5～10語程度の短文の集まり**です。1文1文の短文は**中学3年間で学習する基本の英文で書かれています**から、1文だけを出されて理解できますかと問われたら、そんなに難しくはないはずです。

重要な基本英文を覚えてしまえば、どんなに長い英文もスラスラ意味をつかみながら読めてしまうのです。

長文も短文の集まり!

出発点はここです。

第1章は、**中学3年間で学習する、基本英文を12の文法事項に分類してまとめてあります。高校入試に出る英文はすべてこの基本英文を使って書かれています。基本英文を制する者が、高校入試を制する**、のです。

基本英文については重要な文法事項や文型について理解することが必要になります。ここはちょっと辛抱して、文法事項や文型についてだいたいのことを理解するようにしてください。文法のポイントの内容をすべて頭に入れる必要はありません。

それよりも**例文を何度も音読して、例文じたいを覚えてしましましょう**。音読することで、**英語のリズム**が身につきます。例文を覚えることで、英語の表現が知らず知らずのうちにからだに吸収されていくはずですよ。こうすることで**英語長文を征服するための基礎体力がつく**のです。

ページの構成と使い方

4 不定詞の基本英文

〈to + 動詞の原形〉を不定詞といいます。文の中で、「名詞の働き」をするもの、「形容詞の働き」をするもの、「副詞の働き」をするものがあります。

(英文)

- ① I want to play soccer.
- ② Emi likes to watch a baseball game on TV.
- ③ It began to rain.
- ④ I have a lot of work to do.

⑤ They went to the park to play tennis.

⑥ I'm very glad to meet you.

⑦ Do you know how to go to the ① Jon?

⑧ Please tell me what to do next.

⑨ Mother asked me to wash the dishes.

⑩ I told the boy to be quiet.

⑪ It's important to help old people.

(日本文)

- ① ぼくはサッカーがしたい。
- ② 絵美はテレビで野球の試合を見るのが好きです。
- ③ 雨が降り出しました。
- ④ 私にはなくてはならない仕事がたくさんあります。

⑤ 彼らはテニスをしに公園へ行きました。

⑥ 私はあなたに会えてとてもうれしい。

⑦ あなたは駅への行き方を知っていますか？

⑧ 次に何をしたらよいかわかりません。教えてください。

⑨ 母は私に皿を洗ってくれるよう頼みました。

⑩ 私はその少年に静かにしなさいと言いました。

⑪ 老人を助けることは大切です。

文法 Point このItは仮の主語で、to以下をさす。このItは節でない。

単語

- ① on TV ① テレビで
- ② a lot of ② たくさんの～
- ③ glad ③ うれしい
- ④ get to ④ 行く、～に行く
- ⑤ station ⑤ 駅
- ⑥ wash ⑥ 洗う
- ⑦ quiet ⑦ 静かな
- ⑧ important ⑧ 重要な、大切な

文法 Point

- ① 名詞的用法…「～すること」
- ② 動詞的用法としての働き
- ③ want to ～ 「～したい」
- ④ like to ～ 「～するの好きだ」
- ⑤ begin to ～ 「～し始める」
- ⑥ start to ～ 「～し始める」
- ⑦ try to ～ 「～しようとする」
- ⑧ 主語や補語としての働き

文法 Point

- ① 不定詞の用法…「～する(ための)」、～ずべき…
- ② 後ろからの名詞を修飾する。
- ③ 動詞的用法…「～するために(目的)」、～し(目的)
- ④ 動詞を修飾する働き
- ⑤ 動詞を修飾する働き
- ⑥ he ⑥ to ～ 「～しようしたい」
- ⑦ he ⑦ suit to ～ 「～し合う」
- ⑧ he ⑧ surprised to ～ 「～して驚く」

文法 Point (疑問詞+不定詞)

- ① how to ～ 「～のしかた」
- ② what to ～ 「何を～したらいいか」
- ③ ask + 人 + to ～ 「(動詞+人)+不定詞」
- ④ ask + 人 + to ～ 「(人)に～するように頼む」
- ⑤ tell + 人 + to ～ 「(人)に～するように言う」
- ⑥ It is + (for) + to ～ 「(～にとって)～することは～だ」

- ① **基本英文** その項目のだいじな語句を赤字にしてあります。
- ② **日本文** 英文の対訳を示してあります。英文の赤字に対応する部分を赤字にしてあります。
- ③ **語句** 単語の発音記号や品詞、意味などを示してあります。
 働: 動詞, 名: 名詞(句), 形: 形容詞, 副: 副詞, 前: 前置詞, 連: 連語
- ④ **文法 Point** その項目の重要な文法事項や文型について説明してあります。

使い方

- ① 右ページをシートで隠して、左ページの英文を読み、意味を言ってみます。
- ② 赤字の部分はその項目のいちばん大切なところです。意味を理解できるまでしっかり覚えましょう。
- ③ **文法 Point** を読んで、文法事項や文型について理解が不足している部分をうめるようにしてください。
- ④ 基本の例文を覚えるまで何度も何度も読みましょう。できれば音読しましょう。音読するときは、アクセントのあるところを強く言う、冠詞、代名詞、前置詞、接続詞などは弱く発音する、などメリハリをつけて読むと、英語のリズムが身につきます。
- ⑤ このあとの章でわからなかったり疑問に思う文法事項があったときには、すぐこの章にもどって確認するようにしてください。

3

助動詞の基本英文

can, will, may, must...などを助動詞といいます。助動詞は「助動詞＋動詞」の形で使われます。また、助動詞のあとにくる動詞は必ず原形になります。

(英 文)

- ① Tom **can** swim well.
- ② You **can** read this book.
- ③ It **will** be fine tomorrow.
- ④ We **will** go to the movies tomorrow.
- ⑤ It **may** rain this afternoon.
- ⑥ **May** I use this telephone?
- ⑦ I **must** go home now.
- ⑧ He **must** be a police officer.
- ⑨ You **have to** study hard.
- ⑩ You **should** help your mother.
- ⑪ **I'd like to** go to Australia.

語句

- ③ fine ㊦ (天気が) よい
- ④ go to the movies ㊦ 映画を見に行く
- ⑤ rain ㊦ 雨が降る
 this afternoon ㊦ 今日の午後
- ⑥ use [ju:z] ㊦ 使う
 telephone ㊦ 電話
- ⑧ police officer ㊦ 警察官
- ⑪ Australia ㊦ オーストラリア

文法 Point

① 助動詞の働き

助動詞は「助動詞＋動詞の原形」の形で使われる。

Jane **can** play the piano.

② 重要な助動詞

- can ①「～できる」
②「～してもよい」(= may)
- will ①「～だろう」
②「～するつもり〔予定〕だ」

(日本語)

- ① トムは上手に泳げます。
- ② あなたはこの本を読んでもいいです。
- ③ 明日は晴れるでしょう。
- ④ 私たちは明日映画を見に行くつもりです。
- ⑤ 今日の午後は雨が降るかもしれません。
- ⑥ この電話を使ってもいいですか。

理解のPoint この can は「～してもよい」の意味(= may)。

理解のPoint May I～? で「～してもいいですか」と許可を求めるときの言い方。

- ⑦ 私は今家に帰らなければなりません。
- ⑧ 彼は警察官にちがいません。
- ⑨ あなたは一生懸命勉強しなければなりません。
- ⑩ あなたはお母さんの手伝いをすべきです。
- ⑪ 私はオーストラリアに行きたいのですが。

理解のPoint would like to～は、want to～より丁寧な言い方。

- may ①「～かもしれない」
②「～してもよい」
- must ①「ねばならない」(= have to)
②「～にちがいない」

3 注意すべき助動詞表現

- be able to = can 「～できる」
- have to = must 「ねばならない」
- be going to = will 「～だろう、～するつもり[予定]だ」
- don't have to = don't need to

- 「～する必要はない」
- should 「～すべきだ」
- would like to 「～したいのですが」
☞ want to より丁寧な言い方
- Could you～? 「～していただけませんか」
- Shall I～? 「～しましょうか、～してあげましょうか」
- Shall we～? 「～しましょう」
☞ 人を誘うときの表現

4

不定詞の基本英文

〈to + 動詞の原形〉を不定詞といいます。文の中で、「名詞の働き」をするもの、「形容詞の働き」をするもの、「副詞の働き」をするものがあります。

(英 文)

- ① I **want to play** soccer.
- ② Emi **likes to watch** a baseball game on TV.
- ③ It **began to rain**.
- ④ I have a lot of work **to do**.
- ⑤ They went to the park **to play** tennis.
- ⑥ I'm very **glad to meet** you.
- ⑦ Do you know **how to get to** the station?
- ⑧ Please tell me **what to do** next.
- ⑨ Mother **asked me to wash** the dishes.
- ⑩ I **told the boy to be** quiet.
- ⑪ **It's important to help** old people.



語句

- ② on TV ㊦ テレビで
- ④ a lot of ㊦ たくさんの～
- ⑥ glad [glæd] ㊦ うれしい
- ⑦ get to ㊦ ～に着く, ～へ行く
 station ㊦ 駅
- ⑨ wash [wəʃ] the dishes [dɪʃɪz]
㊦ 皿を洗う
- ⑩ quiet [kwaɪət] ㊦ 静かな
- ⑪ important ㊦ 重要な, 大切な

文法Point

① 不定詞の3用法

- ① 名詞的用法…「～すること」
 - 動詞の目的語としての働き
want to ～ 「～したい」
like to ～ 「～するのが好きだ」
begin to ～ 「～し始める」
start to ～ 「～し始める」
try to ～ 「～しようとする」
 - 主語や補語としての働き

(日本語)

- ① ぼくはサッカーが**したい**。
- ② 絵美はテレビで野球の試合を**見るのが好きです**。
- ③ 雨が**降り出しました**。
- ④ 私には**しなくてはならない**仕事がたくさんあります。

理解のPoint to doがworkを後ろから修飾し「する(べき)仕事」の意味を表す。

- ⑤ 彼らはテニスを**し**に公園へ行きました。
- ⑥ 私はあなたに**会えて**とても**うれしい**。
- ⑦ あなたは駅への**行き方**を知っていますか。
- ⑧ 次に**何をしたらよいか**私に教えてください。
- ⑨ 母は私に皿を**洗ってくれるよう頼み**ました。
- ⑩ 私はその少年に**静かにしなさい**と言いました。
- ⑪ 老人を**助けること**は大切です。

理解のPoint このItは仮の主語で、to以下をさす。このItは訳さない。

②形容詞的用法…「～する(ための) …, ~すべき…」

- 後ろから前の名詞を修飾する。

③副詞的用法…「～するために(目的), ~して(原因)」

- 動詞を修飾する働き
 - 形容詞を修飾する働き
- be glad to ~ 「～してうれしい」
be sad to ~ 「～して悲しい」
be surprised to ~ 「～して驚く」

② 〈疑問詞+不定詞〉

- ①how to ~ 「～のしかた」
- ②what to ~ 「何を～したらよいか」

③ 〈動詞+『人』+不定詞〉

- ①ask + 人 + to ~
「『人』に～するように頼む」
- ②tell + 人 + to ~
「『人』に～するように言う」

④ 〈It is … (for —) to ~.〉

- 「(—にとって)～することは…だ」

6

比較の基本英文

2つの物や人を比べて「～よりも…」というときは、比較級(～er)を使います。また、3つ以上の物や人を比べて「～がいちばん…」というときは、最上級(the + ～est)を使います。

(英文)

- ① My dog is **bigger than** yours.
- ② Which is **heavier**, this suitcase or that one?
- ③ Bob is **the oldest of** the three.
- ④ Jane swims **faster than** Emi.
- ⑤ Who gets up **(the) earliest in** your family?
- ⑥ This flower is **more beautiful than** that one.
- ⑦ Which dress is **the most expensive of** all?
- ⑧ **Which do you like better**, Chinese food **or** Italian food?
- ⑨ I like spring **(the) best of** the four seasons.
- ⑩ Bob is **as** tall **as** his brother.
- ⑪ Ken can't speak Spanish **as** well **as** you.

語句

- ② heavy[hévi] 形 重い
 suitcase 図 スーツケース
- ⑤ early[ǎ:rlɪ] 副 早く
- ⑦ expensive[ikspénsiv]
 形(値段が) 高い
- ⑧ Chinese food 図 中華料理
 Italian[itǎljən] food 図 イタリア料理
- ⑨ season[sí:zn] 図 季節
- ⑪ Spanish[spéniʃ] 図 スペイン語

文法Point

① 比較級・最上級の形

- ① 形容詞・副詞の語尾に→-er
- ② 形容詞・副詞の語尾に→-est
 old-older-oldest
 large-larger-largest
 big-bigger-biggest
 early-earlier-earliest

☞ 形容詞の最上級には必ずtheをつける。副詞の最上級にはtheをつけないこともある。

(日本語)

- ① 私の犬はあなたの**より大きい**。
- ② このスーツケースとあのスーツケースでは、どちらが**重い**ですか。
- ③ ボブは3人の**中でいちばん年上**です。
理解のPoint 最上級には **the. of the three** で「3人の中で」
- ④ ジェーンは絵美**より速く**泳ぎます。
- ⑤ あなたの家族の**中でだれがいちばん早く**起きますか。
理解のPoint 副詞の最上級には **the** をつけないこともある。
- ⑥ この花はあの花**よりもっと美しい**。
- ⑦ どのドレスがすべての**中でいちばん値段が高い**ですか。
- ⑧ 中華料理とイタリア料理では、**どちらが好きですか**。
- ⑨ 私は四季の**中で春がいちばん好き**です。
- ⑩ ボブは彼のお兄さんと**同じくらい**の背の高さです。
- ⑪ 健はあなた**ほど**上手にスペイン語を話せ**ません**。

- ③ **good/well** の比較級・最上級
good/well—better—best
I like dogs **better** than cats.
- ④ **more ~, the most ~** を使った比較級・最上級
比較的長いつづりの形容詞
〈比較級→ **more ~**〉
〈最上級→ **the most ~**〉
beautiful—**more** beautiful—
the most beautiful

② 重要な比較表現

- Which do you like better, A or B? → 「AとBでは、どちらが好きですか」
- as ~ as —
→ 「〜と同じくらい〜」
- not as [so] ~ as —
→ 「〜ほど〜ではない」
- 比較級 and 比較級
→ 「だんだん〜」

7

動名詞の基本英文

動名詞の形は〈～ing〉で、「～すること」という意味を表します。enjoy, finishなどの動詞の目的語として、enjoy ~ing, finish ~ingの形で使われます。動名詞は主語や補語の働きもします。

(英 文)

- ① Did you **enjoy staying** in Hawaii?
- ② I have just **finished writing** a report.
- ③ My sister **likes playing** a computer game.
- ④ It **stopped raining** about an hour ago.
- ⑤ When did you **begin learning** English?
- ⑥ **Would you mind opening** the window?

- ⑦ Let's **go swimming** in the river.
- ⑧ I **went shopping** with my mother yesterday.
- ⑨ Clean your teeth before **going to bed**.

- ⑩ **Playing** the violin is difficult for me.
- ⑪ My hobby is **collecting** stamps.

.....

語句

- ① Hawaii[həwáii:] ㊦ ハワイ
- ② report[ripó:rt] ㊦ レポート
- ③ computer game
㊦ コンピュータゲーム
- ⑥ mind[maɪnd] ㊦ ～を嫌がる、～を気にする
- ⑨ clean ㊦ ～をきれいにする
 teeth[ti:θ] < tooth ㊦ 歯
- ⑪ hobby[hábi] ㊦ 趣味
 collect[kəlékt] ㊦ 集める

文法Point

- ㊦ 動名詞(～ing)の働き
 - ① 主語の働き
Playing soccer is fun for me.
 - ② 補語の働き
My hobby is painting pictures.
 - ③ 目的語の働き
㊦ 動詞の目的語として
Did you finish reading this book? 「読み終えたか」

(日本語)

- ① ハワイの滞在は楽しかったですか。
- ② 私はちょうどレポートを書き終えたところです。
- ③ 私の妹はコンピュータゲームをするのが好きです。
- ④ 1時間ほど前に雨が止みました。
- ⑤ あなたはいつ英語を習い始めましたか。
- ⑥ 窓を開けていただけませんか。

理解のPoint Would you mind ~ing? で、丁寧に「~していただけませんか」と頼むときの言い方。

- ⑦ 川に泳ぎに行きましょう。
- ⑧ 私は昨日母と買い物に行きました。
- ⑨ 寝る前に歯を磨きなさい。

理解のPoint 前置詞のあとの動詞は必ず動名詞にする点に注意。この before は前置詞。

- ⑩ バイオリンを弾くことは私には難しい。
- ⑪ 私の趣味は切手を集めることです。

理解のPoint 文中で、collecting は補語の働きをしている。

enjoy ~ing 「~を楽しむ」
finish ~ing 「~を終える」
stop ~ing 「~するのをやめる」
like ~ing 「~するのが好きだ」

① 前置詞の目的語として

She is fond of playing tennis.

② stop ~ing と stop to ~

① stop ~ing → 「~するのをやめる」

I stopped watching TV.

「テレビを見るのをやめた」

② stop to ~

→ 「~するために立ち止まる」

I stopped to watch TV.

「テレビを見るために立ち止まった」

③ go ~ing (～しに行く) の表現

- go swimming 「泳ぎに行く」
- go fishing 「釣りに行く」
- go skiing 「スキーに行く」
- go skating 「スケートに行く」
- go shopping 「買い物に行く」

8

現在完了形の基本英文

〈have + 過去分詞〉を現在完了形といいます。①「継続」(ずっと～している), ②「経験」(～したことがある), ③「完了」(今～し(終わっ)たところだ)の3つの用法があります。

(英 文)

- ① We **have lived** in Tokyo for five years.
- ② **How long have you lived** in Japan?
—For two years.
- ③ My uncle **has been** very **busy** since this morning.
- ④ I **have wanted** to visit Okinawa for a long time.
- ⑤ I **have visited** Kyoto twice.
- ⑥ **How often have you visited** Tokyo Dome?
—Three times.
- ⑦ **Have you ever been to** Paris?
—No, I haven't.
- ⑧ I **have just cleaned** my room.
- ⑨ My father **has already read** today's newspaper.
- ⑩ **Have you finished** lunch yet?
—No, not yet.
- ⑪ Bob **has not come back** yet.

語句

- ① □ for 嗣 ~の間
- ③ □ busy[bízi] 嗣 忙しい
□ since 嗣 ~以来
- ④ □ for a long time 嗣 長い間
- ⑤ □ twice[twaiz] 嗣 2度, 2回
- ⑥ □ Tokyo Dome 嗣 東京ドーム
- ⑦ □ Paris[páris] 嗣 パリ
- ⑨ □ newspaper 嗣 新聞
- ⑩ □ lunch[lantʃ] 嗣 昼食

文法Point

- ① 現在完了形の形
 - 〈have [has] + 過去分詞〉
- ② 現在完了形の用法
 - ① 「継続」(ずっと～している)

They **have been** in Osaka **for** two years.

 - for → 「～の間」
 - since → 「～(して)以来」
 - ② 「経験」(～したことがある)

(日本文)

- ① 私たちは5年間(=5年前から)東京に**住んでいます**。
 - ② あなたは日本に**どのくらい住んでいますか**。
—2年間です。
 - ③ 私のおじは今朝からとても**忙しい**。
 - ④ 私は長い間沖縄を**訪れたいと思っています**。
 - ⑤ 私は2度京都を**訪れたことがあります**。
 - ⑥ **あなたは何回東京ドームを訪れたことがありますか**。
—3回です。
 - ⑦ あなたはパリに**行ったことがありますか**。
—いいえ、ありません。
 - ⑧ 私はちょうど部屋を**掃除したところ**です。
 - ⑨ 私の父は**すでに**今日の新聞を**読んでしまっています**。
 - ⑩ もう**朝食は済みましたか**。—いいえ、**まだ**です。
- 理解のPoint** yetは疑問文では「もう」の意味になる。
- ⑪ ボブはまだ**戻って来て**いません。

理解のPoint

have been to
～で「～に行っ
たことがある」
の意味を表す。

Have you **ever** visited Kyoto?

— Yes, I **have**. / No, I **haven't**.

● ever → 「今までに」(疑問文に)

● never → 「一度も～でない」

(否定文に)

🗨 once「1度〔回〕」, twice「2度〔回〕」, ～times「～度〔回〕」など回数を表す表現とともに使われることが多い。◆ have been to ～ → 「～に行ったことがある」

③「完了」((今)～し(終わっ)たところだ)

I **have just finished** my work.

● just → 「ちょうど」

● already → 「すでに」

Have you **finished** your work **yet**?

● yet → 「もう」(疑問文に)

● not～yet → 「まだ～ない」

(否定文に)

10

分詞・関係代名詞の基本英文

分詞(現在分詞・過去分詞)や関係代名詞(who・which・thatなど)は、「名詞+分詞～」や「名詞+関係代名詞+～」の形で、後ろから前の名詞を修飾する働きをします。

(英 文)

- ① I know the old man **fishing in the pond**.
- ② The girl **standing in front of the gate** is Nancy.
- ③ Do you know the boy **talking with Bob over there**?
- ④ This is a picture **taken about 50 years ago**.
- ⑤ The language **spoken in France** is French.
- ⑥ I got a letter **written in English**.
- ⑦ The girl **who is riding a bicycle** is Judy.

- ⑧ He lives in a house **which has a large yard**.
- ⑨ The cake **that Yumi made** was very delicious.
- ⑩ The girl **you met yesterday** is my sister.

- ⑪ The fish **Mike caught** was very big.

語句

- ① fish 魚 釣りをする
□ pond[pʌnd] 池
- ② in front of 〇 〇の前に
□ gate[geit] 門
- ③ over there 〇 向こうで
- ⑤ language[læŋgwɪdʒ] 言語
- ⑦ ride[raɪd] 〇 〇に乗る
- ⑧ yard[ya:rd] 庭
- ⑨ delicious[dɪlɪʃəs] 〇 〇おいしい

文法Point

① 2つの分詞と意味

①<名詞+現在分詞 〇>→「〇している…」

The boy **watching TV** is Ken.

「テレビを見ている少年」

②<名詞+過去分詞 〇>→「〇された…」

This is a car **made in America**.

「アメリカで作られた車」

〇分詞が他の語句を伴って、後ろから前の名詞を修飾する。

(日本語)

- ① 私は池で釣りをしている老人を知っています。
- ② 門の前に立っている女の子はナンシーです。
- ③ あなたは向こうでボブと話している少年を知っていますか。
- ④ これは約50年前に撮られた写真です。
- ⑤ フランスで話されている言葉はフランス語です。
- ⑥ 私は英語で書かれた手紙をもらいました。
- ⑦ 自転車に乗っている女の子はジュディです。

理解のPoint 説明される名詞を先行詞という。先行詞が「人」(= the girl)なので、関係代名詞はwhoが使われる。

- ⑧ 彼は大きな庭のある家に住んでいます。
- ⑨ 由美が作ったケーキはとてもおいしかった。
- ⑩ あなたが昨日会った女の子は私の妹です。

理解のPoint “you met ~”という文が、後ろから前の名詞(= The girl)を修飾している。関係代名詞の目的格thatが省略されているとらえてもよい。

- ⑪ マイクがとった魚はとても大きかった。

② 関係代名詞

①<名詞+ who ~>

I have a friend who lives in Korea. 「韓国に住んでいる友達」

☞先行詞が「人」の場合は、関係代名詞のwhoが使われる。

②<名詞+ which ~>

The church which stands on the hill is very old. 「丘の上に立っている教会」

☞先行詞が「物」の場合は、関係

代名詞のwhichが使われる。

③<名詞+ that ~>

• Do you know the girl that is playing tennis?

「テニスをしている女の子」

• Mike has a CD player that is better than mine.

「私のよりよいCDプレーヤー」

☞thatは、先行詞が「人」の場合にも「物」の場合にも使える。

11

疑問詞の基本英文

疑問詞には, who, whose, what, which, when, where, why, how などがあります。これらの疑問詞で始まる疑問文には, 疑問詞に応じた答え方をします。Yes, No では答えられません。

(英 文)

- ① **Who** came to see me? — Jane did.
- ② **Whose** dictionary is this?
- ③ **What** do you have for breakfast?
- ④ **What** made you so angry?

- ⑤ **Which** is larger, Australia or Brazil?
- ⑥ **When** is your birthday?
- ⑦ **Where** is the post office?
- ⑧ **Why** were you late for school this morning?
- ⑨ **How** do you come to school? — By subway.
- ⑩ **How** was your trip to New Zealand? — Great!
- ⑪ I don't know **where she lives**.

- ⑫ Do you know **who wrote this novel**?

語句

- ② □ dictionary ㊦ 辞書
- ④ □ angry [ˈæŋɡrɪ] ㊦ 怒った
- ⑤ □ Brazil [brəˈzɪl] ㊦ ブラジル
- ⑥ □ birthday [ˈbɜːrθdeɪ] ㊦ 誕生日
- ⑦ □ post office ㊦ 郵便局
- ⑧ □ be late for ㊦ ～に遅れる
- ⑨ □ subway [sʌbweɪ] ㊦ 地下鉄
- ⑩ □ New Zealand ㊦ ニューゼーランド
- ⑫ □ novel [ˈnɒvl] ㊦ 小説

文法Point

1 重要な疑問詞

- who → 「だれ」
- whose → 「だれの」
- what → 「何」
- which → 「どれ, どちら」
- when → 「いつ」
- where → 「どこ」
- why → 「なぜ」
- how → 「どうやって, どのくらい」

(日本語)

- ① **だれ**が私に会いに来ましたか。—ジェーンです。
- ② これは**だれ**の辞書ですか。
- ③ あなたは朝食に**何**を食べますか。
- ④ **何**があなたをそんなに怒らせたのですか。
理解のPoint この What は主語で、「何が」という意味を表す。
- ⑤ オーストラリアとブラジルでは、**どちら**が大きいですか。
- ⑥ あなたの誕生日は**いつ**ですか。
- ⑦ 郵便局は**どこ**ですか。
- ⑧ **なぜ**あなたは今朝学校に遅刻したのですか。
- ⑨ あなたは**どうやって**学校に来ますか。—地下鉄です。
- ⑩ ニュージーランドへの旅は**いかが**でしたか。—最高でした。
- ⑪ 私は**彼女**がどこに住んでいるか知りません。
理解のPoint “where she lives”の部分を間接疑問文という。
- ⑫ あなたは**だれ**がこの小説を書いたか知っていますか。

② 疑問詞を含んだ慣用表現

- **How many** CDs do you have?
「CDを**何枚**持っていますか」
- **How much** is it? 「**いくら**ですか」
- **What time** did you get up this morning? 「今朝**何時**に起きましたか」
- **How long** is the bus ride? 「バスには**どのくらい**乗るのですか」
- **How far** is it from here to the library? 「ここから図書館ま

でどのくらい距離がありますか」

- **How long does it take to get to the station?** 「駅へ行くのにどのくらい時間がかかりますか」

③ 間接疑問文

I know.

+) Where does he live?

I know **where he lives.**

☞ 疑問詞で始まる疑問文が1つの文の一部になっているものを間接疑問文という。